

光と闇

華麗なるバロック絵画展

European Baroque Paintings from The John and Mable Ringling Museum of Art and the Bob Jones University Museum & Gallery



ピーテル・パウル・ルーベンス「フェルディナンド大公の肖像」1635年頃

1997年8月5日(火)▶9月7日(日)

開館時間／午前9時～午後5時(展示室入室は午後4時30分まで)
毎週金曜日は午後7時まで開館(展示室入室は午後6時30分まで)
月曜日休館 初日は午前10時開展

高松市美術館 Takamatsu City Museum of Art
高松市紺屋町10番地4 TEL 0878(23)1711

入場料／一般900円(720円) 高大生600円(480円) 小中生300円(240円)
()は前売りおよび団体20名様以上の料金 高松市に住所を有する長寿手帳・
身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳所持者は無料

主催／高松市美術館・四国新聞社・西日本放送 後援／アメリカ大使館
協賛／東京海上 協力／日本航空 企画協力／The Trust for Museum Exhibitions

国民文化祭・かがわ'97
平成9年10月25日より11月9日まで

交流と創造



ピエトロ・ダ・コルトーナ
「ハガールとイシマエルの前に現れる天使」
1638年頃



マテイア・ステイマー
「ソドムを去るロトとその家族」
1630年頃

European Baroque Paintings from The John and Mable Ringling Museum of Art and the Bob Jones University Museum & Gallery

16世紀末から17世紀のヨーロッパは宗教改革運動とそれに対抗するカトリックの運動、科学や交通技術の発達による世界観の動揺、市民層の勃興などによって激動期を迎えていました。この時期イタリアからヨーロッパに広がった文化はバロックと総称されています。バロック絵画は、ルネッサンス芸術の秩序や調和を重視する様式とは対照的に、劇的な効果を生み出す激しい明暗や装飾性、対角線上

の構図の多用などを特徴とし、見る者の感覚に強く訴えかけてきます。また地域ごとの宗教・政治事情を背景として多様な展開をとげました。本展覧会では優れたバロック芸術のコレクションを誇るアメリカ合衆国のリングリング美術館とボブ・ジョーンズ大学付属美術館から、17世紀に時代を絞って厳選されたルーベンスやベラスケスなどの作品54点を、イタリア・スペイン・フランス・フランドル・オランダの5つの地域に分けて展示いたします。

ヨーロッパ文化の光と闇が織り成す、華麗なるバロック絵画の数々をお楽しみください。



ピーテル・パウル・ルーベンス
「フェルディナンド大公の肖像」1635年頃



17世紀スペイン派「洗礼者聖ヨハネ」



ジョヴァンニ・フランチェスコ・ロマネリ
「聖女カタリナ的神秘の結婚」1640年代初期(?)



ドメニキョ
「福音書記者聖ヨハネ」
1625-28年

● 記念講演会のお知らせ

「17世紀フランドル絵画の諸相をめぐって」

講師：中村俊春氏（京大大学助教授） と き：8月10日(日)午後1時30分から
先着200名様・入場無料
(約1時間30分の予定)
ところ：美術館1階講堂

● ギャラリートーク

当館学芸員が展示作品の解説をいたします。8月17日(日)午後2時より2階展示室にて

● 第2期常設展のお知らせ

「前衛陶芸の世界－伊藤公象を中心として」

「モダニズムの金工家たち」 6月28日(土)～9月7日(日) 1階常設展示室

● 次回展覧会のお知らせ

「マリリン・モンローとエルヴィス・プレスリー展」

9月19日(金)～10月19日(日)



ディエゴ・デ・ベラスケス
「フェリペ4世の肖像」1628-31年頃



ヘンドリック・テルブリュッヘンの工房
「ヤコブに長子の権利を売るエサウ」1627年頃